

1. 震災復興への女性の視点と力

【阪神・淡路大震災】

1995(平成7)年1月17日 死者6,434人 行方不明3人 負傷者43,792人 1,153の避難所に32万人
全半壊249,180棟・焼損7,574棟:46万世帯 応急仮設住宅48,300戸 災害復興公営住宅42,911戸

1) 顕在化した女性問題・男性問題

- (1) 死者 女性が男性より1,000人多い
男性たちの閉じこもり化、アルコール依存
- (2) 女性・ヘビ-用救援物資の不足
ほ乳びん・離乳食、ヘビ-バス、下着、衛生用品等
避難所 しきり、着がえスペース、洗濯もの干し
- (3) 震災同居 大家族の「嫁」役割
- (4) 雇用 不安定雇用 解雇、雇用保険入らず
女性たちの出勤率の低さ
仕事の再建と家族の間で引き裂かれる男性たち
- (5) 「働きたい」相談 解雇、自宅待機、店の全壊、
夫が失業、家計の悪化、生活再建費用の必要
3月から OA技術講習(8倍)、就業援助める
4月から 再就職セミナー、しごとづくりセミナー(6倍)
- (6) 「男性」「長男」役割へのとらわれ
自身の追い詰め、DV増、離婚がらみ
相談の増
- (7) 女性センター修了生たちの活躍とネットワーク
兵庫県立女性センター 1月23日再開

2) 女性たちの復興過程への参画と活躍を応援するしかけ

- (1) 相談の強化 1/23~2月末までは24時間
2/7~翌1/12「心の悩み相談室」新聞連載
- (2) 復興のまちづくりへの女性たちの発言ルート
男女共生のまちづくり推進会議(95.2)
「男女共生のまちづくり提言~復興の
兵庫へ向けて~」(95.5) 「阪神・淡路
震災復興計画」(ひょうごフェニックス・プラン)
(95.7)への反映
- (3) 地域・職場等意思決定・実践の場への
女性たちの参画と活躍応援
女性たちの視点と実行力の強み
日々の暮らしの現場を担う、生活者
肩書きにとらわれない、ヨコの人間関
係づくりと、「良きおせっかい」
議論の堂々めぐりより、まず行動
復興会議等女性委員割合の確保、避難
所・仮設住宅等女性リーダーの配置

2. 新ひょうご男女共同参画プラン21 (2011～15)の推進

1) 男女共同参画推進員と、企業等との協定締結

男女共同参画推進員

1,094人(地域224人、企業810人、労組60人)

企業との協定に基づく取り組み

男女共同参画社会づくり協定 836社2団体

子育て応援協定 896社33団体

【協定企業への支援】公共事業入札参加資格点数加算、
商工中金低利融資、事業所内保育施設設置助成等

2) 女性たちへの支援

女性チャレンジひろば 県1 市21

相談・情報提供の「入口」から、就職・起業・在宅ワーク・地域活動の「出口」までワンストップで。女性就業支援員(ウィ・ナビ)と求人情報検索専用端末。ひょうご女性チャレンジねっと(経協・商工会議所・商工会・労働局・41全市町・県等43団体)が支援。

女性活躍応援事業 NPO、大学研究者、農業団体、公務員、
起業、など各領域ごとの女性セミナー、交流会

女性就業いきいき応援事業 女性就業応援キックオフセミナー、
再就業応援セミナー、起業応援セミナー

ひょうご女性未来会議 個人のネットワーク732人 持ち回り例会

県経営者協会女性産業人懇話会(VAL21) 企業・行政会員

地域女性団体ネットワーク会議による「子育て応援ネット」

県域18女性団体 子育て家庭応援推進員2,022人



【男女共同参画推進員委嘱状交付式(10)】



【男女共同参画社会づくり協定式(11)】



【ひょうご女性チャレンジひろば「ウィ・ナビ」】

3) 男性たちへの支援

お父さんプロジェクト

「ひょうご おやしネットワーク」立ち上げと活動支援
おやし元気プログラム開発・HPアップと、おやし元気塾
イクメン養成講座、パパッとパパクッキング、父と子のよくばりディキップ等
家庭応援県民運動 わくわく親ひろば172カ所(10年度)
それぞれの家庭の「家族の日」運動



【ひょうご おやしネットワーク立ち上げ(08)】

4) 男女ともの協働の地域活動

まちの子育てひろば 2,026カ所
子どもの冒険ひろば 479カ所(うち広域拠点29)
若者ゆうゆう広場 45カ所
まちの寺子屋 84カ所
まちの保健室 県看護協会と協働 571カ所
子育てほっとステーション 空き店舗等23カ所
ひょうご絵本の伝承師 県内2カ所、年240人養成
ひょうご遊びの伝承師 県内3カ所、年260人養成



【子育てほっとステーション「ぶくぶく」尼崎市】

5) 男女とものワーク・ライフ・バランス

県経営者協会、連合兵庫、県の三者による
「仕事と生活の調和と子育て支援に関する三者合意」(06)

ひょうご仕事と生活センター(09)

- ・ワストップ相談、相談員派遣
- ・研修企画・実施
- ・育児・介護等離職者再雇用助成、育休・介休代替要員助成等



【ひょうご仕事と生活センター除幕式(09.6月)】

3. 男女共同参画兵庫県率先行動計画「第3次アクション8」(09~11)

意思決定過程への女性の参画促進

女性の能力発揮 職員チャレンジプログラム(2年1期、03から4期)、井戸はた学校(本庁副課長・係長級女性)など

女性の登用促進 新規役付職員女性割合数値目標など
一人ひとりが能力を発揮できる環境づくり

”男女共同参画“の理解の促進 メルマガ配信、庁内放送等

キーパーソンづくり 庁内男女共同参画推進員561人(11)など

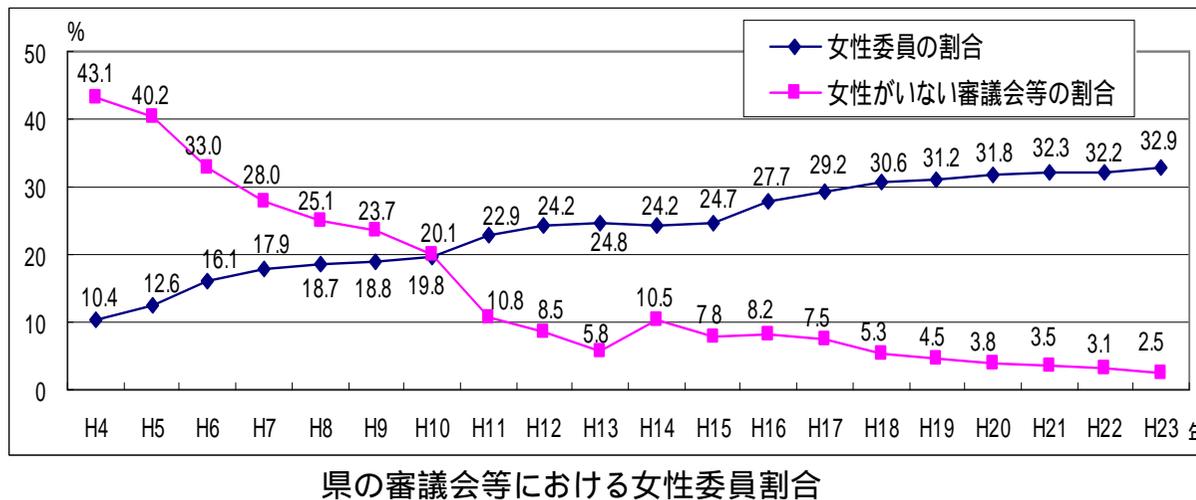
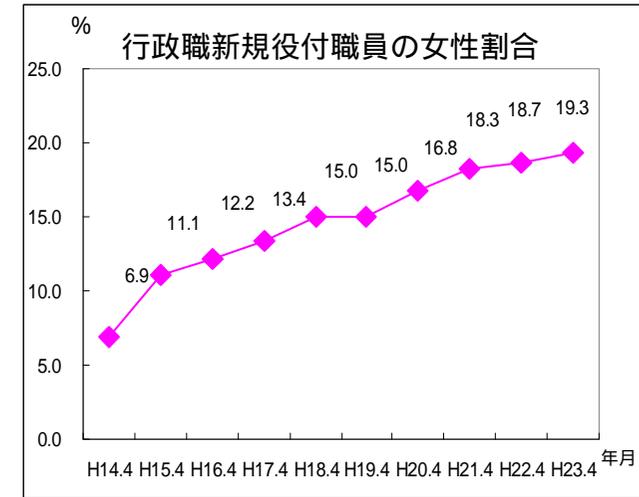
職場内外のネットワークの構築 研修・交流会など

仕事と生活のバランスの実現

働きやすい職場づくり ワークスタイルフォーラムなど

家庭・地域責任の分担 職員「家族の日」、地域活動情報提供など

子育て支援・介護支援 男性職員育休等取得率30%目標
(育休4%、育児休暇等26%) 09年度11.4%(育休1.1%、育児休暇等10.3%)



【井戸はた学校1期生(10)】